



令和8年度 中津川市立付知中学校 学校経営の全体構想

<p>《中津川市の方針》</p> <p>よりよいひとりたち</p> <p>生活・学習における 基礎基本の習得と たくましい子の育成</p> <p>「知識と知恵」→「生きぬく力」</p>	<p>《学校の教育目標》</p> <p>豊かさ — 個の自主 厳しさ — 集団の自主 たくましさ — 調整力・粘り強さ</p> <p>《校訓》 自主人格</p>	<p>《学校の課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> • 確かな学力の育成 • 困難を乗り越えるたくましさの涵養 • 学校生活不応生徒の増加 • 家庭での学習習慣の形成 • 若手の職員の指導力育成
---	---	--

《付けたい資質・能力》 **主体的に考え・伝え・行動する**

《教師の指導の方針》 **生徒の思いに寄り添う**

《指導の重点》

<p>確実に学力を身につける</p> <p>「授業づくり」</p>	<p>温かい人間関係と規律のある</p> <p>「生活づくり」</p>	<p>保護者・地域とともに歩む</p> <p>「連携づくり」</p>
<p>1. 「3つの見届ける」のある授業</p> <ul style="list-style-type: none"> • 生徒の主体的な活動を柱とした授業構成 • 「3つの見届ける」 <ul style="list-style-type: none"> ① 実態の把握 ② 学習状況の把握 ③ 定着状況の把握 • ICT 機器の効果的な活用 <p>2. 研究推進</p> <p>「授業終末の評価活動の充実を通して、すべての生徒が課題の達成を実感し、学ぶ意欲を高めることのできる授業」</p> <p>3. 一点突破</p> <p>「授業終末に、生徒が達成感・自己肯定感を高めるための、本時の学びに対する振り返りの実施」</p> <p>4. 生徒の主体的な授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> • 学習委員会による、「自分たちが目指す授業」を話し合い、実践しながら、他学年への授業交流を通して、「自分たちの手で授業を創る」意識を向上させていく。 	<p>1. 主体的な活動を生かす生徒会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「目指す生徒像」を目標として、生徒の意識を活かし、自治的な活動を通して主体性を育てる。(特にセルフコントロールカ) • キャンペーン活動から習慣化へのレベルアップ <p>2. よりよい仲間関係を追求する学級経営</p> <ul style="list-style-type: none"> • 経営案を基にした計画的な指導 • 折り合いをつけられる話し合い活動 • 合唱の取り組みを活かした実践 <p>3. 学習の基盤となる生活習慣づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> • 画面視聴時間をセルフコントロールできるようにする指導 • 生活ノートの活用と学習委員会による意識の向上。 昼の放送での成果の周知。 ※ 1 週間の学習時間を削り出す • 「付知中一行詩」の効果的な活用 ※ 5 つステージでの、なりたい自分の創造 • 主体的な取り組みに繋がるキャリア教育 	<p>1. 将来の夢や希望をもてる総合的な学習の時間【キャリア教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 地域の一員として「付知を知る・学ぶ・提言する」を探求的に取り組む。 • 「企業説明会」まち協と合同開催 <p>2. コミュニティスクールとしての地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> • まちづくり協議会を中心とした外部団体との情報共有と事業推進 • ボランティアや地域行事などへ参加など協働的な活動の推進 • 「マルシェ」を中学生が企画運営 <p>3. 家庭における学習習慣の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「学力アッププログラム」などを活用した学習習慣づくり（画面視聴時間の減少） • 生活ノート活用による生活の見直しと 1 週間単位での学習時間の見直し <p>4. 休日部活動の地域移行</p> <ul style="list-style-type: none"> • NPO つけちスポーツクラブとの連携による地域移行の推進

「居場所と絆」のある“来たくなる学校”魅力ある学校づくり

<p>1. 一人ひとりを大切にする教育の推進（人権尊重の気風づくり）</p> <ul style="list-style-type: none"> • いじめの未然防止・早期発見・早期対応の実施 • 生徒会行事とタイアップし、生徒の良さ、可能性を引き出す取り組み。 <p>2. 不登校や学校生活不応への積極的対応（教育相談力の向上・校内支援センターの位置づけ・週1 教育相談委員会）</p> <ul style="list-style-type: none"> • よりよい仲間関係づくりと自己肯定感、自己有用感の育成への指導の重点化

《指導の基盤》

<p>■ ねらいを明確にした指導と評価の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 生徒の実態に即した効果的な指導の実践 ○ 指導と評価の一体化 ○ 個に応じた評価の場や方法の工夫・改善 	<p>■ 指導体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 情報を共有して、チームによる指導体制を確立する ○ 指導の質を下げない働き方改革の推進 ○ 指導力向上のための研修の実施
---	--

<p>《目指す職員集団の姿》 生徒や保護者に「納得できる指導」ができるプロ集団</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 徹して生徒につく ○ 受容と毅然 ◎ 教育相談的対応 ○ コンプライアンスの徹底 ○ 心理的安全性
--